



WJBL PRESS RELEASE

2020年3月13日

報道関係各位

新型コロナウイルスによる対応について ～プレーオフ無観客開催および日程短縮のお知らせ～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
昨今の新型コロナウイルスの情勢を鑑みまして、今後のWリーグプレーオフの実施について下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。
報道関係者の皆様におかれましては、本件に関する告知にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

一般社団法人バスケットボール女子日本リーグ（以下「Wリーグ」）は、本日の理事会において、3月24日（火）～4月6日（月）に開催予定の第21回Wリーグプレーオフについて、すべての試合を無観客での開催とし、日程についても3月24日（火）25日（水）の平塚大会を中止し、3月28日（土）～4月5日（日）に短縮しての開催を決定いたしました。

これは、政府の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針に沿い決定したもので、現在の国内の状況を踏まえ、今後の感染拡大の防止という観点に加え、国内の他競技の対応状況を踏まえた上での判断であることをご理解いただきたくお願い申し上げます。

変更点①：3月24日（火）25日（水）開催予定の平塚大会（セミクォーターファイナル、クォーターファイナル）を中止。

変更点②：セミクォーターファイナル、クォーターファイナルは3月28日（土）29日（日）にそれぞれ開催。

変更点③：セミファイナル、ファイナルを2戦先勝方式から1戦先勝方式に変更し、4月4日（土）5日（日）にそれぞれ開催。

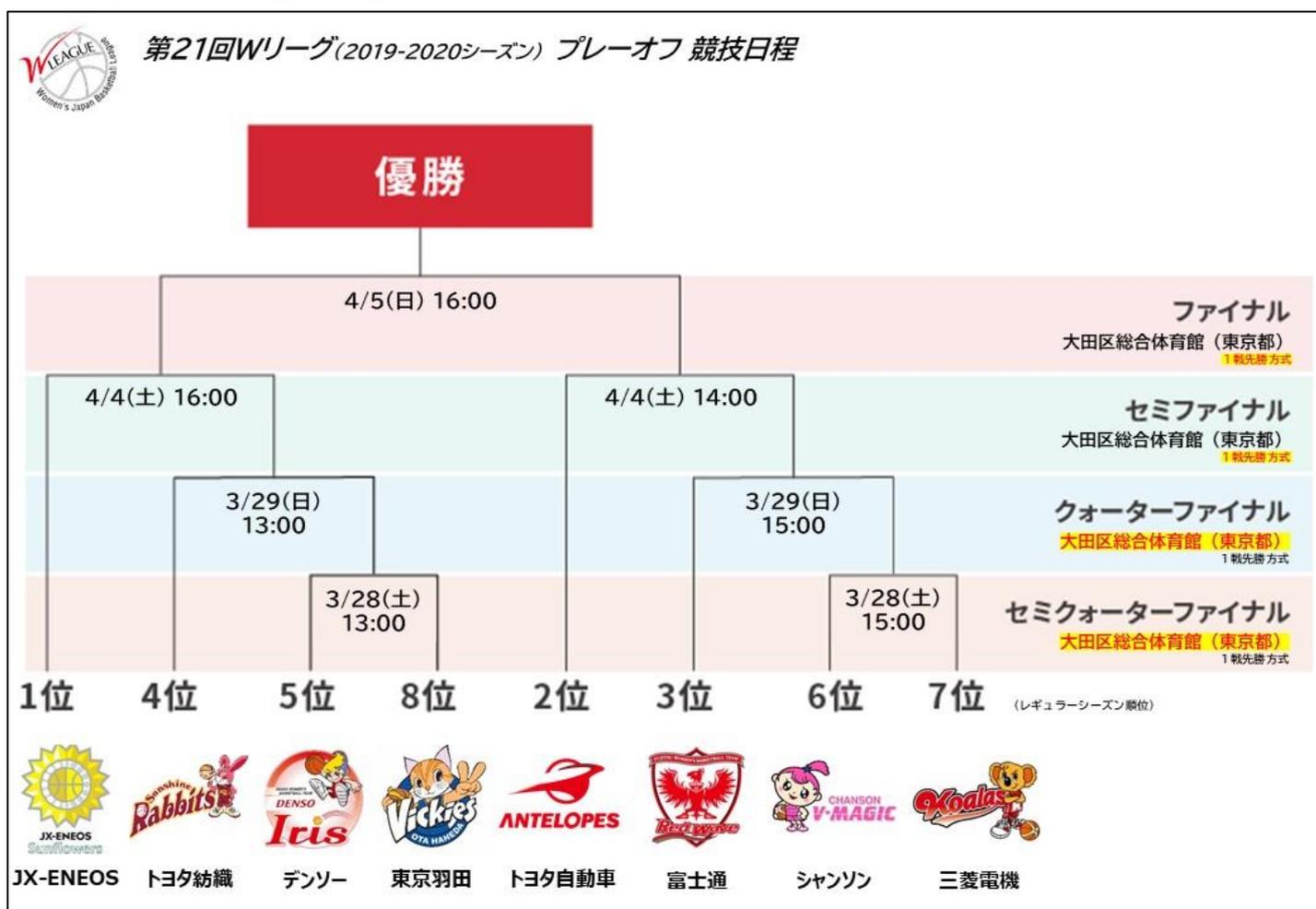
変更点④：プレーオフすべての試合は無観客で開催とし、大田区総合体育館にて開催。

無観客試合であっても選手・スタッフが公共交通機関にて移動するリスクが発生することから、中止という選択肢も視野に入れて議論を重ねてまいりましたが、プレーオフ日程を短縮することで移動の機会を極力減らし、主催者は元より、各チームができる限りの感染予防を行うことで、無観客での開催を決断いたしました。

テレビやインターネット等を通じてではありますが、女子バスケットボール国内最高峰の試合をご観戦いただくことで、この閉塞感漂う国内においてJBAが掲げる「バスケで日本を元気に」に、貢献できればと考えております。

開催に向けて万全の準備を進めるべく、今後も新型コロナウイルスの感染状況に注意し、必要な対策・対応を実施してまいります。
今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

<変更後のレギュレーション>



3月24日(火)、25日(水)の平塚大会は中止。

<その他>

- チケットの払い戻し方法については[こちら](#)をご覧ください。
- 中止となった試合はすべて各プレイガイドにて払い戻し対応が可能です。
- 変更後の各種テレビ等の放送予定につきましても近日中にWリーグ公式サイト、SNSにてお知らせいたします。
- 今後の状況の変化によっては、プレーオフ自体を中止する場合がございます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

以上